

令和7年度 第2回学校運営協議会 議事録

校名 大阪府立野崎高等学校
校長名 小畠 龍業

開催日時 令和7年11月26日（水） 15時15分～16時30分

開催場所 野崎高校 校長室

出席者《委員》

中嶋 正人 大阪産業大学 入試センターチーフ
木村 千代美 大東市立四条中学校長
尾崎 明幸 大東市文化財保護審議会委員
梅本 正直 大東市人権教育指導員 社会教育主事

出席者《事務局》

小畠校長 勝村教頭 西田教頭 西本首席
議事録作成：村尾

《協議資料》

- ①大阪府立野崎高等学校運営協議会 実施要項
- ②大阪府立野崎高等学校運営協議会 名簿
- ③授業アンケートの結果について
- ④令和8年度使用教科書一覧表
- ⑤野崎高校3年間のキャリア教育～一人ひとりの自己実現のために～
- ⑥令和7年度「体験入学会 チャレンジ野崎」実施結果

《次第》

- 1 開会（資料①）
 - ・会長挨拶
 - ・校長挨拶
 - ・出席者紹介（資料②）
- 2 第1回授業アンケートの結果と傾向について（資料③）
- 3 令和8年度教科書採択事務について（資料④）
- 4 進路指導の状況について（資料⑤）
- 5 広報活動の状況について（資料⑥）
- 6 その他
- 7 協議
- 8 閉会

議事録

1 開会（資料①、②）

○会長挨拶

○校長挨拶

- ・生徒会中心に文化祭が大変盛り上がった。来年度以降も引き続き盛り上げていきたい。
- ・来年度の定員が 160 名となり、充足度は改善されると思われる。ただし、転退学を防止するための対応は引き続き必要であるので、来年度以降も改善を心がけてていきたい。

○出席者紹介

2 第 1 回授業アンケートの結果と傾向について（資料③）

【事務局より】

○全体的に改善している傾向がある。

○授業担当者の努力により、生徒と教員の関係性が改善された。

○教員の相互見学が少ないので改善していきたい。

○アンケート結果が比較的良くなかった 1 年生の授業に関しては、日々授業改善に努めている。

【委員より】

○アンケートは生徒全員が回答しているのか。

→テスト最終日に行っているのでほぼ全ての生徒が回答している。

○学年による差が大きいのは、中学校でも同様。他の学校も含めて、学年の特徴は共通していることが多い。

○私立高校の授業料無償化による公立と私立の差や問題点はあるか。

→設備の差はかなりあると感じるが、教育活動では負けていないと考える、公立高校だからこそ手厚く対応できることもある。

3 令和 8 年度教科書採択事務について（資料④）

【事務局より】

○教科書については慎重に調査研究を行い、選定している。

4 進路指導の状況について（資料⑤）

【事務局より】

○早い時期から外部の方にも来ていただいて進路学習を行っている。

○就職してからの定着率を上げるため、応募前職場見学には必ず教員が付き添い、一人あたり 3 社訪問するようにしている。

5 広報活動について（資料⑥）

【事務局より】

○体験入学会には大東市をはじめ近隣中学校から多く参加していただいた。

○今年の参加人数が前年度よりも減少したが、中学生全体の人数減少が主な原因と考えられる。

○体験入学会に参加したほとんどの生徒が、野崎高校のイメージが良い方向で変わったという回答があった。

○半分以上の参加者が野崎高校を受験しようと思っていると回答があった。

【委員より】

- 生徒に対する手厚い対応もアピールポイントにできたら良いと考える。
- 野崎高校の生徒から、野崎高校の良さを伝える機会があれば、さらにイメージが良くなるのではないか。
- 野崎高校のイメージを変えるにはどうすればよいか。
 - クラブ活動を中心に野崎高校の外での活動を増やしていくことが、イメージアップに繋がると思われる。
- 中学校の行事等でフォークソング部など野崎高校の生徒にゲスト出演を頼むことはできるのか。
 - ぜひとも受けたいが、たくさんの活動を短い期間で行うので、生徒の体力面が心配。
- 部活動の際、中学生向けに野崎高校に来てもらうようなことをしたら良いのではないか。

6 その他

特になし

7 協議

各項目において意見交換を実施

8 閉会

- 教頭より今年度の協議会の予定
- 校長挨拶